

# 県民協働の取り組みチェックシート

振り返り(評価)の各項目には「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。

評価欄の「前」には、実際に振り返りを実施する前の各々の評価を記載してください。「後」には、振り返りを実施した後の評価を記載してください。

## 基本項目

記入者氏名:行政 県立図書館資料課長・山口千秋

CSO 特定非営利活動法人子どもの本屋ピピン

事業名 図書資料整備費(ふるさと納税寄付金)

事業内容 図書購入業務への情報提供・助言

行政担当課 県立図書館資料課

CSO名 特定非営利活動法人子どもの本屋ピピン

協働はいつ開始されましたか。 1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から 3. 実施段階から

4. その他( )

協働の呼びかけは、どちらからですか。 1 CSO 2 行政 3 その他( )

協働の形態は、何ですか。 ・協働型委託 ・共催 ・補助 ・後援 ・事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。 同席した ・同席していない(意思疎通が図れており必要なかった)

振り返り(評価)項目	前		後	
	行政	CSO	行政	CSO
<b>計画段階</b>				
1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
3. 県民のニーズは反映されていますか。	わからない	わからない	わからない	わからない
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態(委託、補助、事業協力)が検討されましたか。	はい	はい	はい	はい
6. 協働するCSOを選ぶ手法は適切でしたか。 当初から決まっている場合: 当初から決まっていない場合:	はい	わからない	はい	わからない
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	はい	はい	はい
8. 事業計画、収支計画をともに作りましたか。	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい	はい	はい
計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。 行政: 計画書の作成はしなかったが、提案者との話し合いのなかで、協働の主旨、予算額の説明などを行なった。 CSO: 行政が目標にする事業に対する予算(経理、納入業者など)のくりなどを知らずに提案したので協働の難しさがわかった。				
<b>実施段階</b>	はい	はい	はい	はい
1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	はい	はい	はい	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	はい	はい	はい	はい
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	はい	はい	はい
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。 CSO: CSOとして人的・財的にも余力がなく協力ができない面もあった。				

成果の把握					
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。		いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
2. 成果目標は達成できましたか。		わからな	わからな	わからな	わからな
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 CSO: 目標は大体達成されたが、一部達成されない部分もあった。					
課題の抽出					
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。		いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。					
改善案の作成					
1. 改善案をお互い話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント>		いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
2. 今後の官民役割分担を明確にしましたか。		いいえ	いいえ	いいえ	いいえ
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。					
総合評価(よかった: 普通: 悪かった: ×)					
<p>自由意見 行政: 提案者からの申し出により、県民協働による事業協力を行ったが、児童図書館の専門店という立場から、基幹図書館として県立図書館が所蔵しておいてほしい図書の助言を受けたが、結果的には、ほとんど所蔵していた。また、購入した図書の読み聞かせの依頼の相談も行ったが力不足でできないということで、受け取ってもらえなかったのが残念だった。総じて言えば、民間の児童書専門店スタッフと意見交換できたことは、有意義だった。</p> <p>CSO: 県民サービスを普通目的にしてはいても、CSOの考えと行政のできることには、差異が生じた。それでも、行政からはいくつかの協働方法を提案してもらった。しかし、力不足のCSOには、新たな協働を受けるには、ハードルが高かった。軽い気持ちで提案書を出して、却下されれば、それで終わると思っていたが、このアンケートまでいろいろながことが継続されことになり、思いもよらなかった。</p>					



